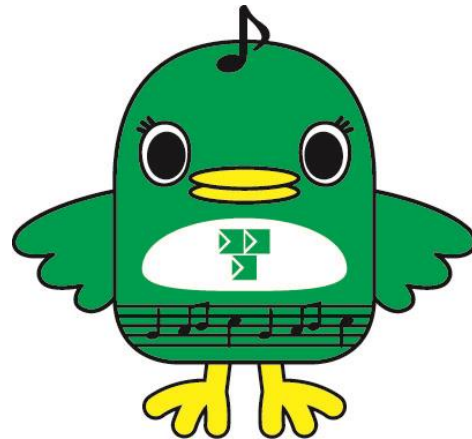


報告（1）

# 令和4年度 国民健康保険特別会計 予算の見通しについて



令和4年1月27日  
協働経済部 国保年金課

# ●歳入歳出予算

## 令和4年度予算の見通し

(単位：百万円)

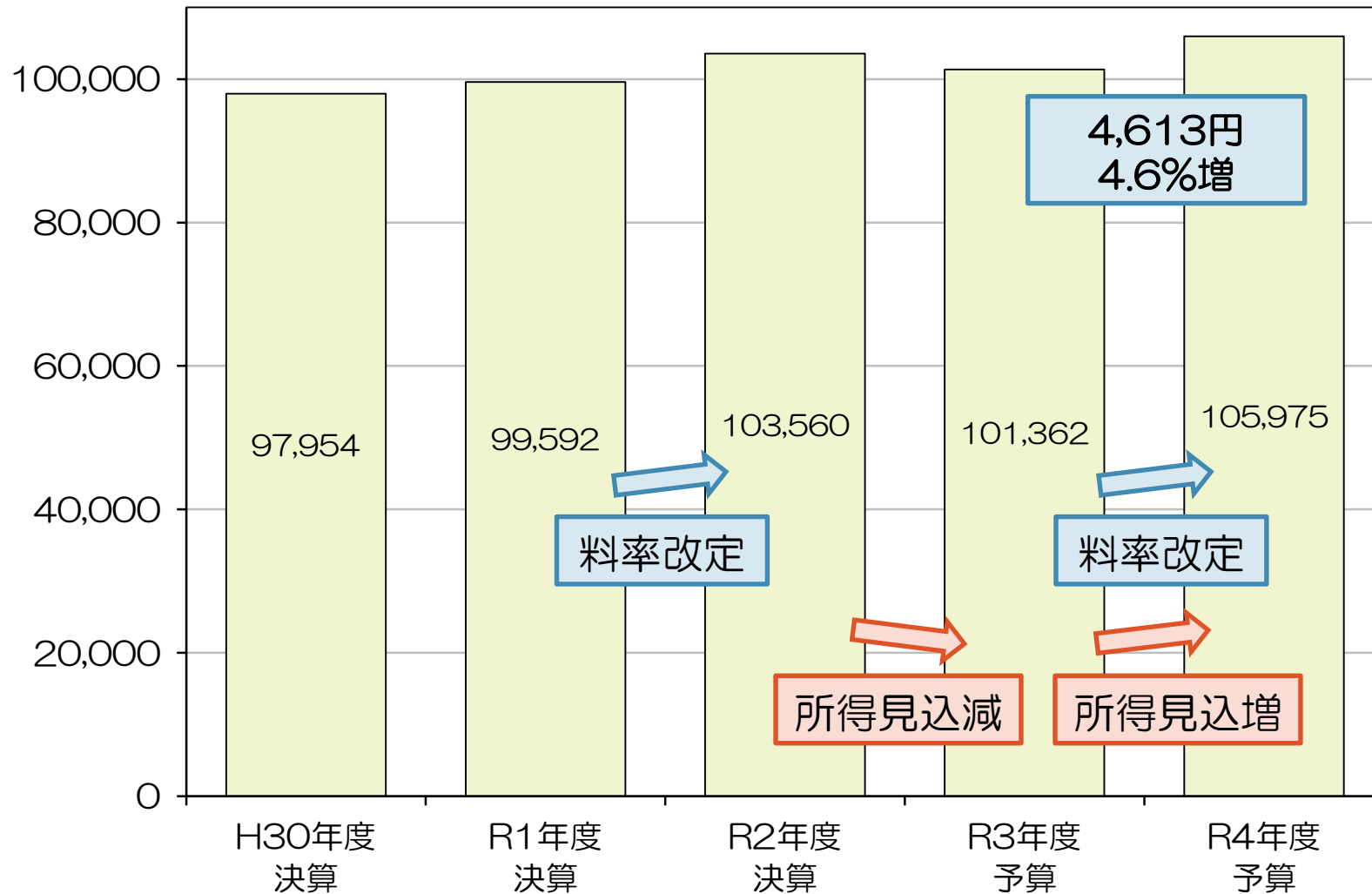
歳 入			歳 出		
	令和4年度	令和3年度		令和4年度	令和3年度
国民健康保険料	2,933	2,857	保険給付費	9,670	9,750
県支出金	9,773	9,860	国保事業費納付金	3,671	3,654
繰入金	1,064	1,121	保健事業費	141	145
その他の収入	44	47	その他の支出	332	336
計	13,814	13,885	計	13,814	13,885

※被保険者数は28,400人を見込んでいる。  
 (前年度予算対比800人、2.7%減)

# ● 1人あたり保険料の推移

## 被保険者1人あたり保険料の推移

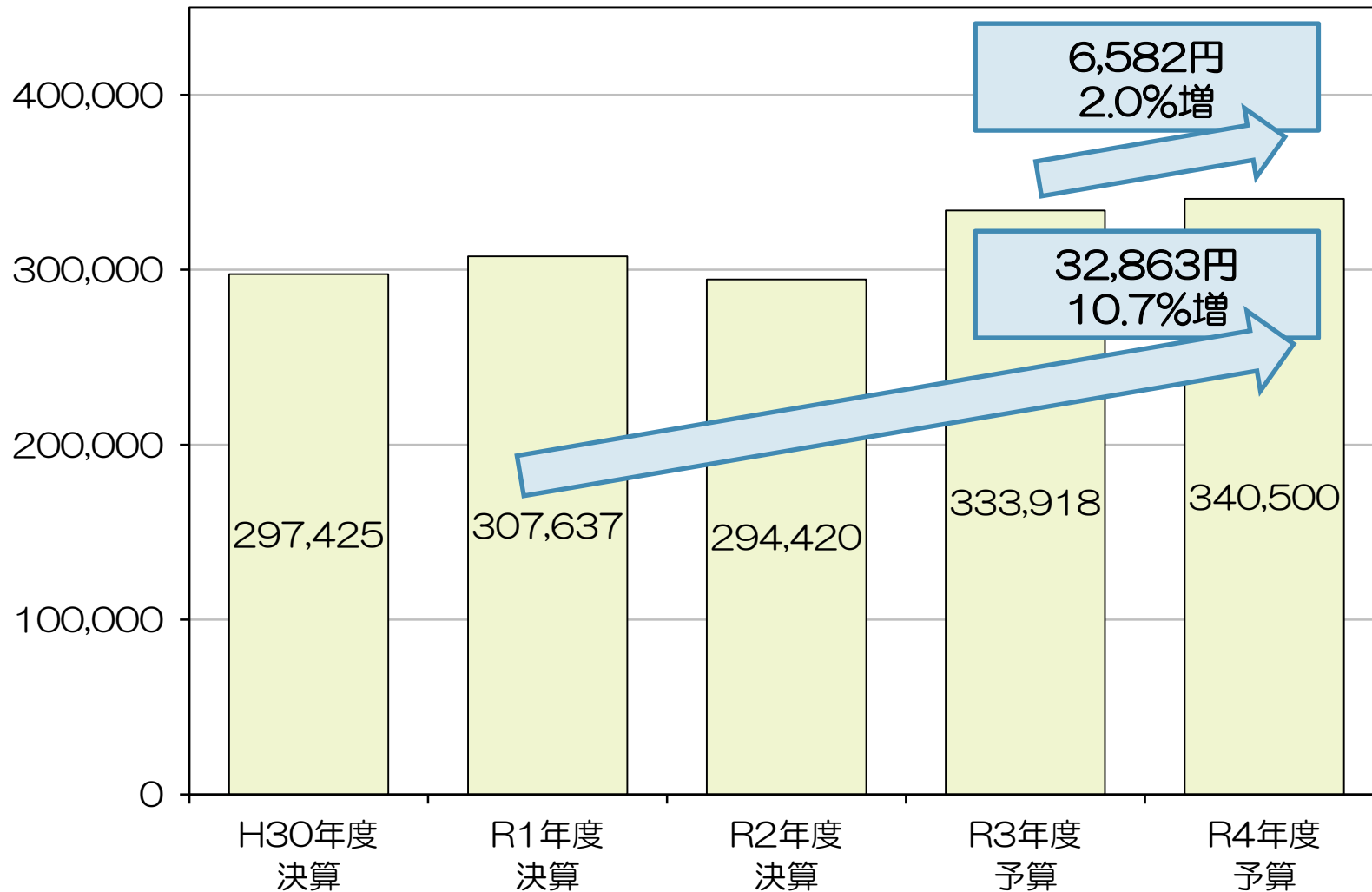
(単位：円)



# ● 1人あたり保険給付費の推移

## 被保険者1人あたり保険給付費の推移

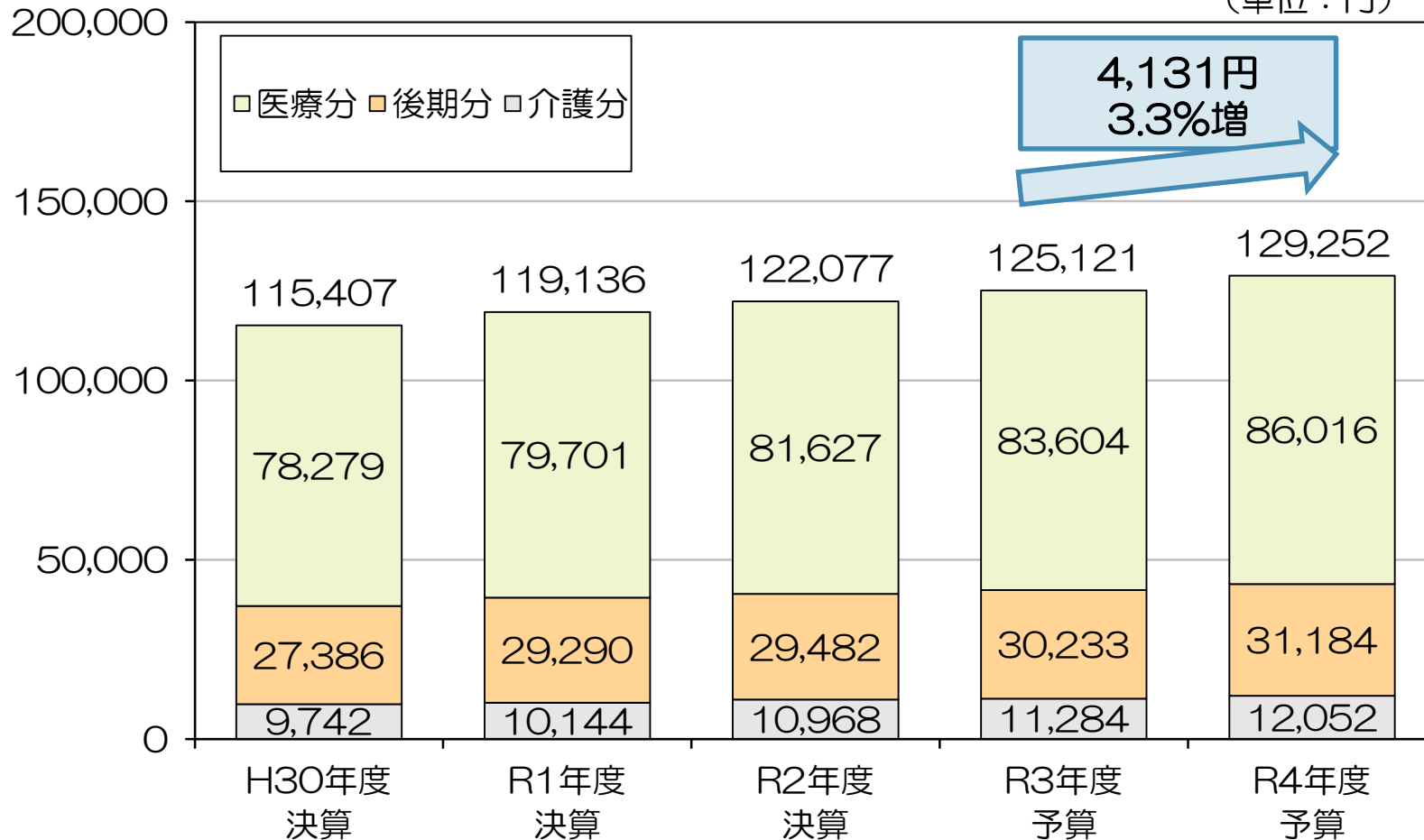
(単位：円)



# ● 1人あたり国保事業費納付金の推移

## 被保険者1人あたり国保事業費納付金の推移

(単位：円)



※納付金総額における比較を行うため、各納付金額を全体の被保険者数で除して算出しています。(介護分も同様)

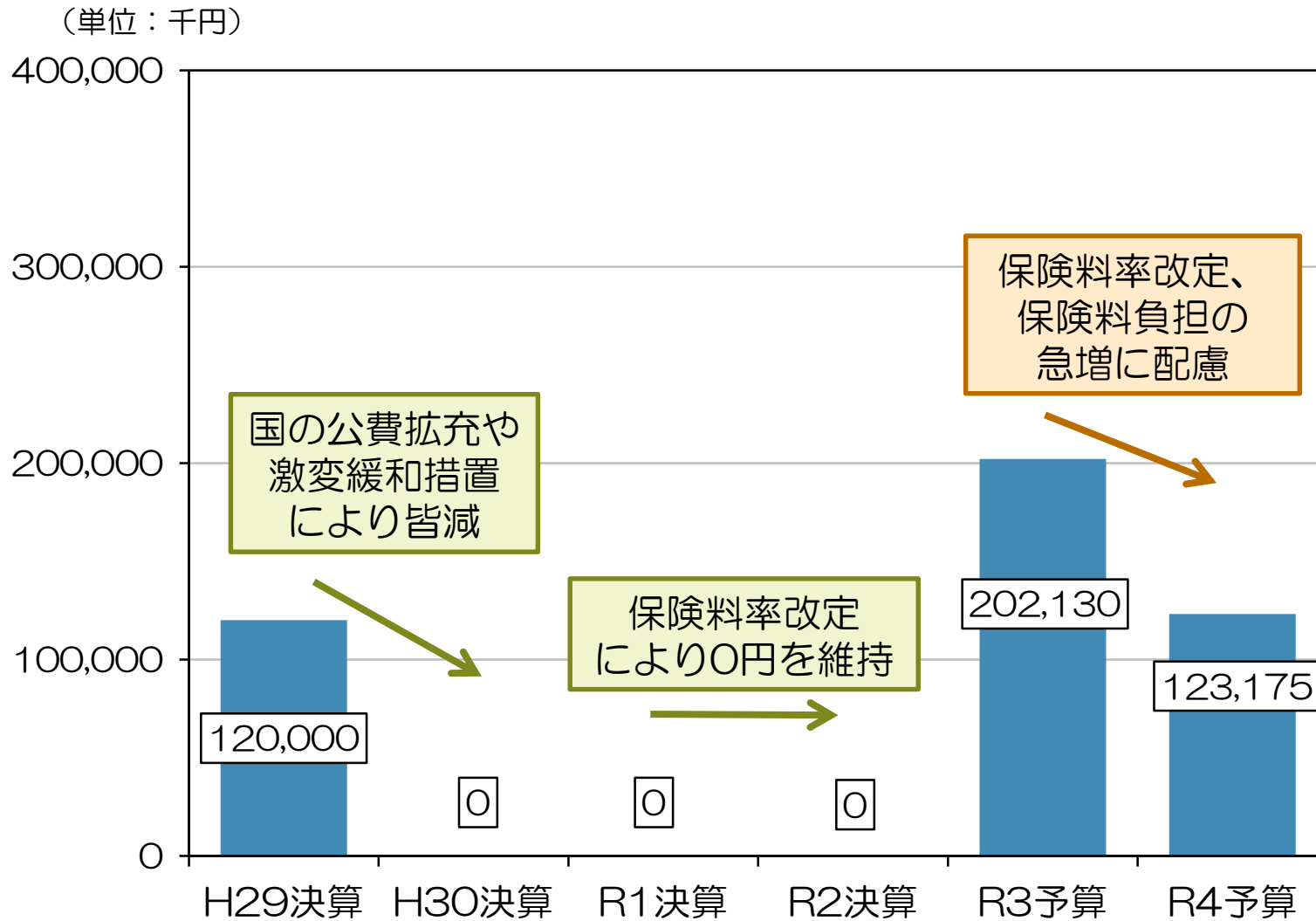
# ●繰入金の内訳

(単位：千円)

	R4予算	R3予算	増減
保険基盤安定繰入金	558,403	539,698	18,705
未就学児均等割保険料繰入金	6,599	—	6,599
職員給与費等繰入金	312,483	312,808	△325
出産育児一時金等繰入金	23,760	26,827	△3,067
財政安定化支援事業繰入金	39,638	39,611	27
その他繰入金	123,175	202,130	△78,955
合計	1,064,058	1,121,074	△57,016

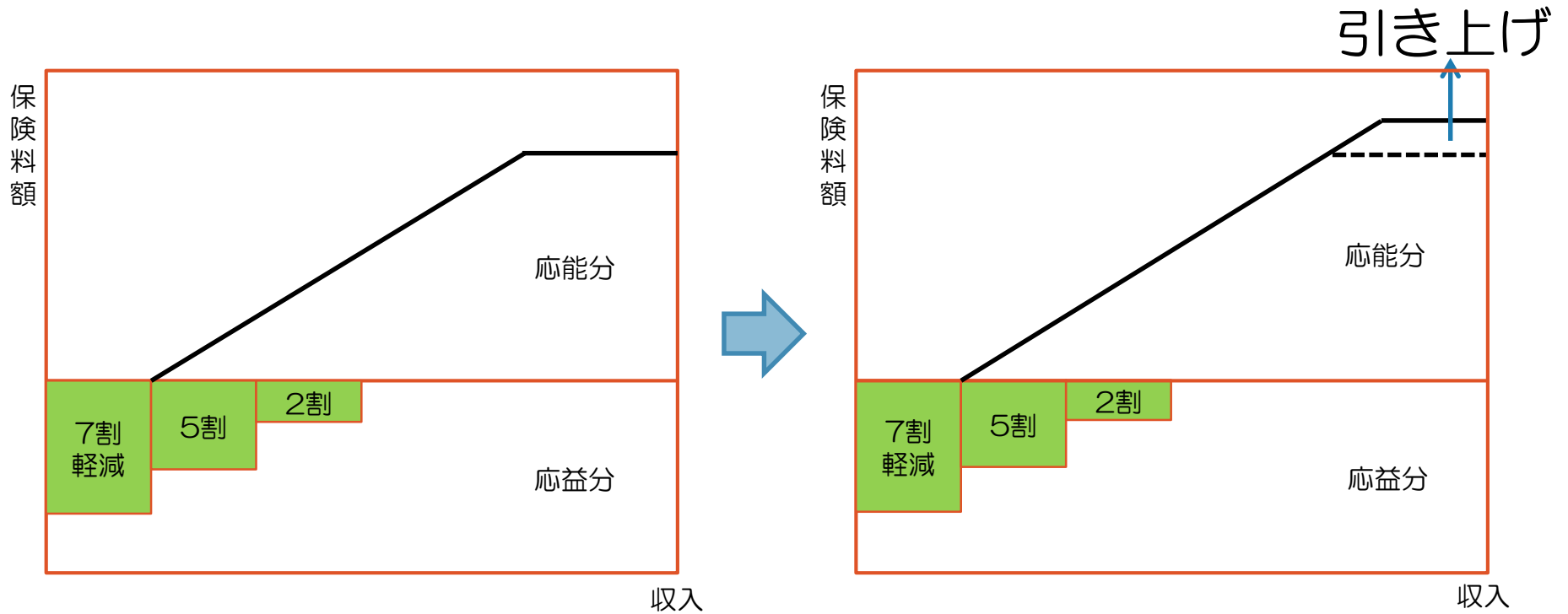
新設

# ●その他繰入金の推移



● 賦課限度額の引き上げ

国の税制改正に伴い、賦課限度額を引き上げる。



高所得者の過度な保険料負担に配慮しつつ、  
中・低所得層の保険料負担の抑制を図る。



# ● 賦課限度額の引き上げ

## 区分ごとの賦課限度額

	改定後	現行	改定額
医療分	<u>65万円</u>	63万円	<u>+2万円</u>
支援金分	<u>20万円</u>	19万円	<u>+1万円</u>
介護分	17万円	17万円	±0万円
計	<u>102万円</u>	99万円	<u>+3万円</u>

# ● 賦課限度額の引き上げ

## 限度額超過世帯数

	改定後	現行	差引
医療分	302世帯	327世帯	△25世帯
支援金分	383世帯	431世帯	△48世帯
介護分	248世帯	248世帯	± 0世帯

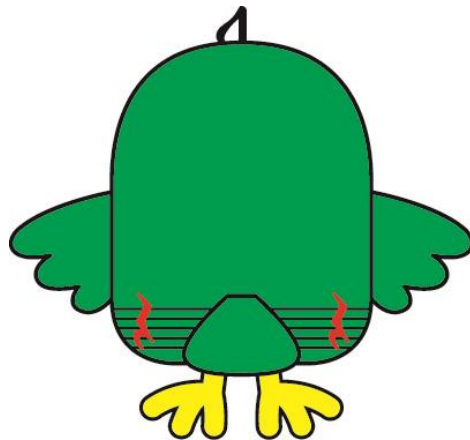
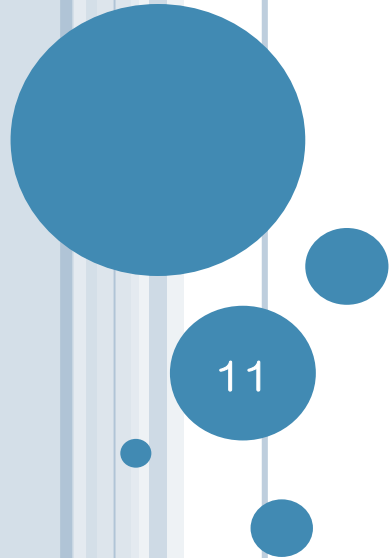
## 限度額到達収入額 ※2人世帯、世帯主のみ収入あり、給与収入のモデルケース

	改定後	現行	差引
医療分	1,044万円	1,015万円	+29万円
支援金分	956万円	912万円	+44万円
介護分	766万円	766万円	± 0円

## 保険料賦課総額の増加見込

医療分	支援金分	介護分	合計
6,106千円	3,976千円	0千円	10,082千円

あしたのハーモニーが響くまち 習志野市



終